

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年1月27日（月）

2 確認箇所

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備（図1）

3 確認項目

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備増設工事の状況

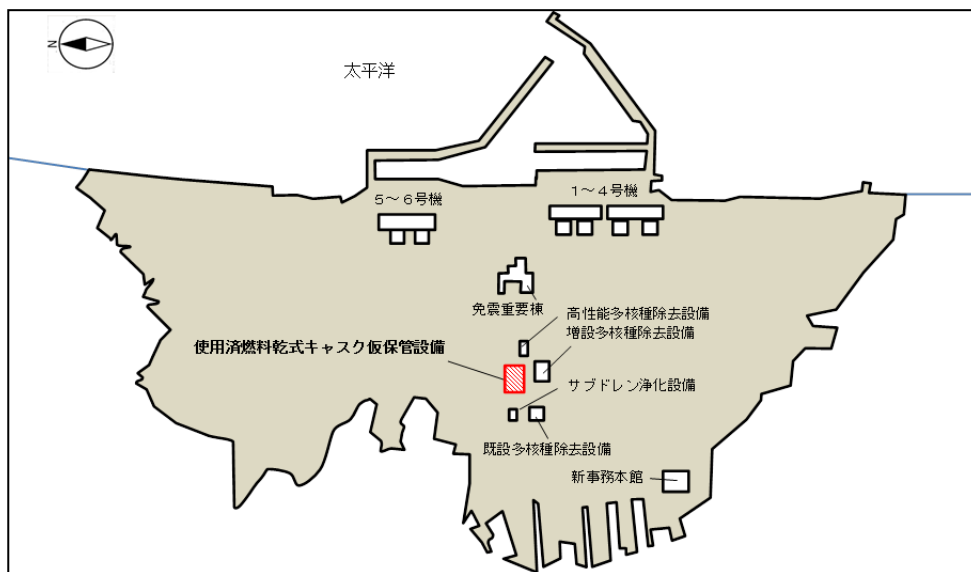
4 確認結果の概要

6号機使用済燃料プールに保管されている燃料は、全数共用プールに輸送される計画である。輸送先の共用プールにおいては、6号機使用済燃料プールから取り出した使用済燃料を保管するスペースを確保するため、現在保管している使用済燃料のうち十分に冷却が進んだものを乾式キャスクに装填し、使用済燃料乾式キャスク仮保管設備（以下「乾式キャスク仮保管設備」という。）で一時保管することとしている。

乾式キャスク仮保管設備では、保管容量を増やすため敷地東側の拡張工事が実施されていることからその状況を確認した。（前回確認：[令和6年10月1日](#)）

（確認結果）

- ・配筋作業は概ね終了していた。（写真1）
- ・工事に使用する資材は、シート及び飛散防止用ネットを被せた状態で仮置きされていた。また、工事関係者以外がみだりに近づけないよう周囲は単管パイプ等で区画されており、整理された状態で管理されていた。（写真2）
- ・段差がある場所は、転倒や転落を防止するため手すり付きの仮設階段が設置されていた。また、周囲から判別しやすいよう、階段の表示が掲示されており、安全確保対策が実施されていた。（写真3）
- ・現場を確認した範囲において、不安全箇所は見受けられなかった。



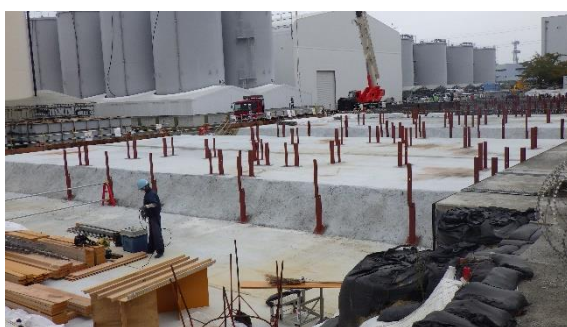
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
敷地東側拡張工事の状況
(南西側から撮影)
(令和6年10月1日撮影)



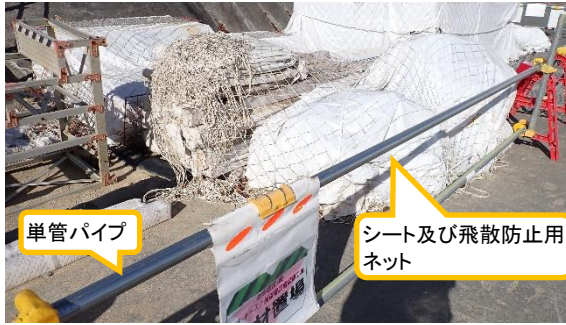
(写真1-2)
敷地東側拡張工事の状況
(南西側から撮影)
(令和7年1月27日撮影)



(写真1-3)
敷地東側拡張工事の状況
(北西側から撮影)
(令和6年10月1日撮影)



(写真1-4)
敷地東側拡張工事の状況
(北西側から撮影)
(令和7年1月27日撮影)



(写真2)
工事用資材の仮置状況



(写真3)
安全対策の実施状況

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。